

国際バカロレアの DP「言語と文学」の新ガイドライン

—「概念」理解に重点をおいた指導とは何か—

(文部科学省 IB 教育推進コンソーシアム事務局後援)

会場：国際基督教大学 東ヶ崎潔記念ダイアログハウス 2F 国際会議室

(交通アクセス、キャンパスマップは <https://www.icu.ac.jp/about/access/> をご参照下さい。)

日時：2019 年 7 月 27 日 (土)

午前の部：10 時～12 時 (9 時 30 分より受付)

<昼食・休憩：12 時～13 時*>

午後の部：13 時～16 時 30 分

参加費：無料

参加申し込み：⇒以下の URL からお申し込み下さい (定員：80 名、先着順)。

URL: <https://forms.gle/SyLq1Ud6jvLhKMcm6>

講演タイトル・講演者：

<午前の部>

10 時 10 分～11 時

IB の「概念理解」とは何か—『羅生門』を題材に：改発祐一郎先生

(東京都立国際高等学校)

- 課題図書：芥川龍之介『羅生門』

11 時～12 時

IBDP「言語と文学」の新ガイドラインの概要：内藤満地子先生

(元 American School in Japan)

<午後の部>

13 時～16 時

「概念理解」を深めるためのワークショップ：遠藤みゆき先生 (関西学院大学)

- 課題図書：村上春樹「かえるくん、東京を救う」(『神の子どもたちはみな踊る』(新潮社)収録)
- 好きな文学作品、もしくは教えている作品から 1 つをご持参下さい。

* 昼食・休憩は 12 時～13 時となります。シンポジウム当日はキャンパス内の学生食堂をご利用いただけます。尚、キャンパス内にはコンビニエンスストアがありませんので、ご了承ください。